

工 事 番 号							
設計年度	令和5年度	道路防災工事（市道沼田19号線）  三原市 沼田三丁目					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工内容 施工延長 L=19.0m 擁壁工 L=15.1m 排水構造物工 L=3.2m 舗装工 A=77.6m <sup>2</sup> 仮設工 一式							

仕 様 書

# 特記仕様書

## 第1章 総則 第1節

### 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市沼田三丁目 道路防災工事（市道沼田19号線）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
  - ・ **土木工事共通仕様書（令和5年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
  - ・ **特記仕様書（共通事項）（令和5年8月）広島県**

※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>

- ・ その他関連規格類

## 第2節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
  - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』
  - (2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』
  - (3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

## 第11節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

### 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

### 2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

[https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page\\_03060101credas1top.htm](https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm)

### 3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

### 4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

### 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
  - (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項  
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。  
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
  - (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知  
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表  
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管  
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求  
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
  - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
  - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
  - (4) 建設発生土の搬出量
  - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付  
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認  
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管  
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

## 第2章 施工条件

### 第1節 用地

- 1 現場の復旧  
原形復旧とする。

### 第2節 公害対策

- 1 粉じん対策

内容 清掃作業において粉じんが飛散する場合は、粉じん防止の散水等を随時行うこと。  
期間 土砂積込作業

### 第3節 安全対策

- 1 交通誘導員・警戒船・保安要員  
作業期間中は、交通誘導員を1（人／日）設置すること。

### 第4節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積））（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のいずれかに搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 株式会社中博リサイクルプラント高坂六寸峠残土処分場

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

## 第3章 工事保険等

- 1 工事保険等  
受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。
- 2 法定外の労災保険 の付保  
(1) 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。  
(2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。  
(3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団，（一社）建設業労災互助会，全日本火災共済協同組合連合会，（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

## 第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

# 数量総括表

—道路防災工事（市道沼田19号線）—

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
道路改良		式	1	レベル1
道路土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	【土砂 上記以外(小規模),押土無】 【障害無,標準以外】	m3	20	レベル4
残土処理工		式	1	レベル3
擁壁工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
場所打擁壁工(構造物単位)		式	1	レベル3
小型擁壁	【擁壁平均高さ0.6m以上0.8m未満,18-8-40BB	m3	3	レベル4
排水構造物工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
側溝工		式	1	レベル3
プレキャストU型側溝	【KF300】	m	3	レベル4
集水柵・マンホール工		式	1	レベル3
プレキャスト集水柵	【300*300*600】	箇所	1	レベル4
蓋	【グレーチング蓋】	枚	1	レベル4
舗装工		式	1	レベル2

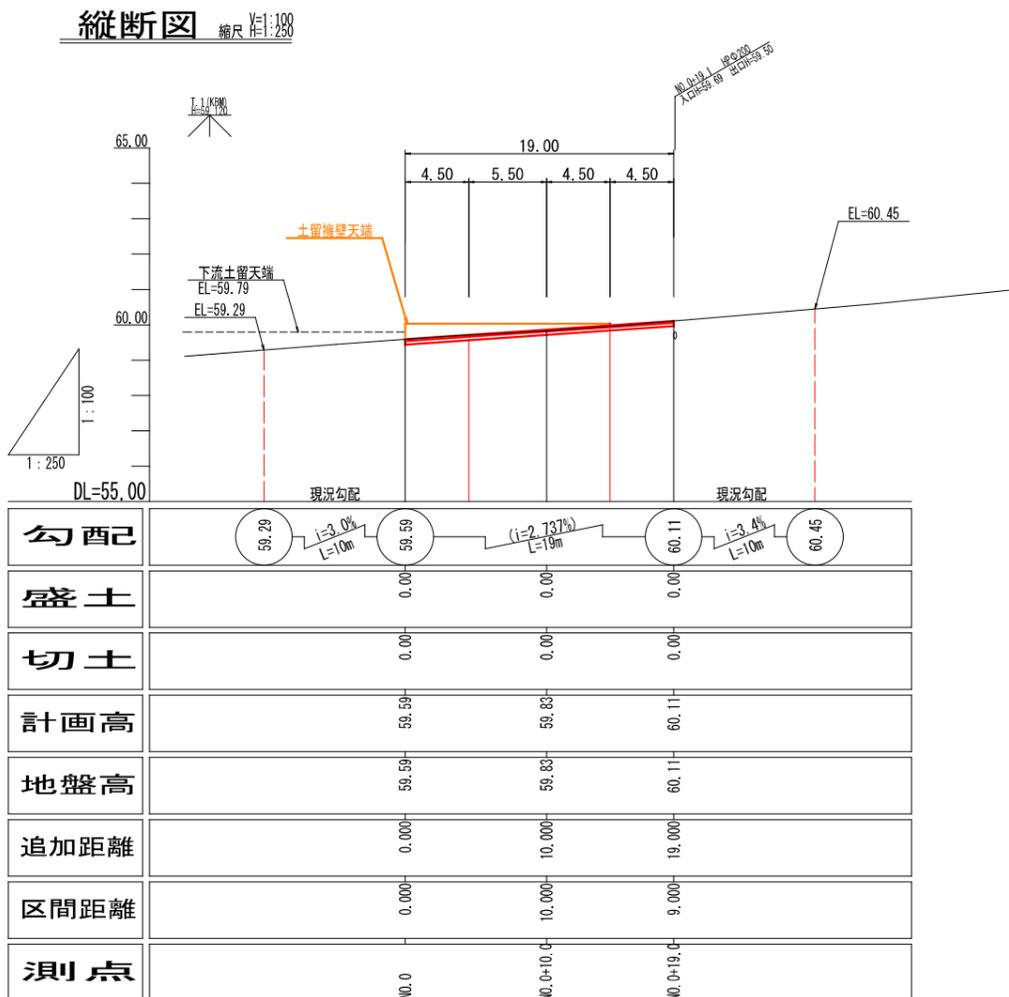
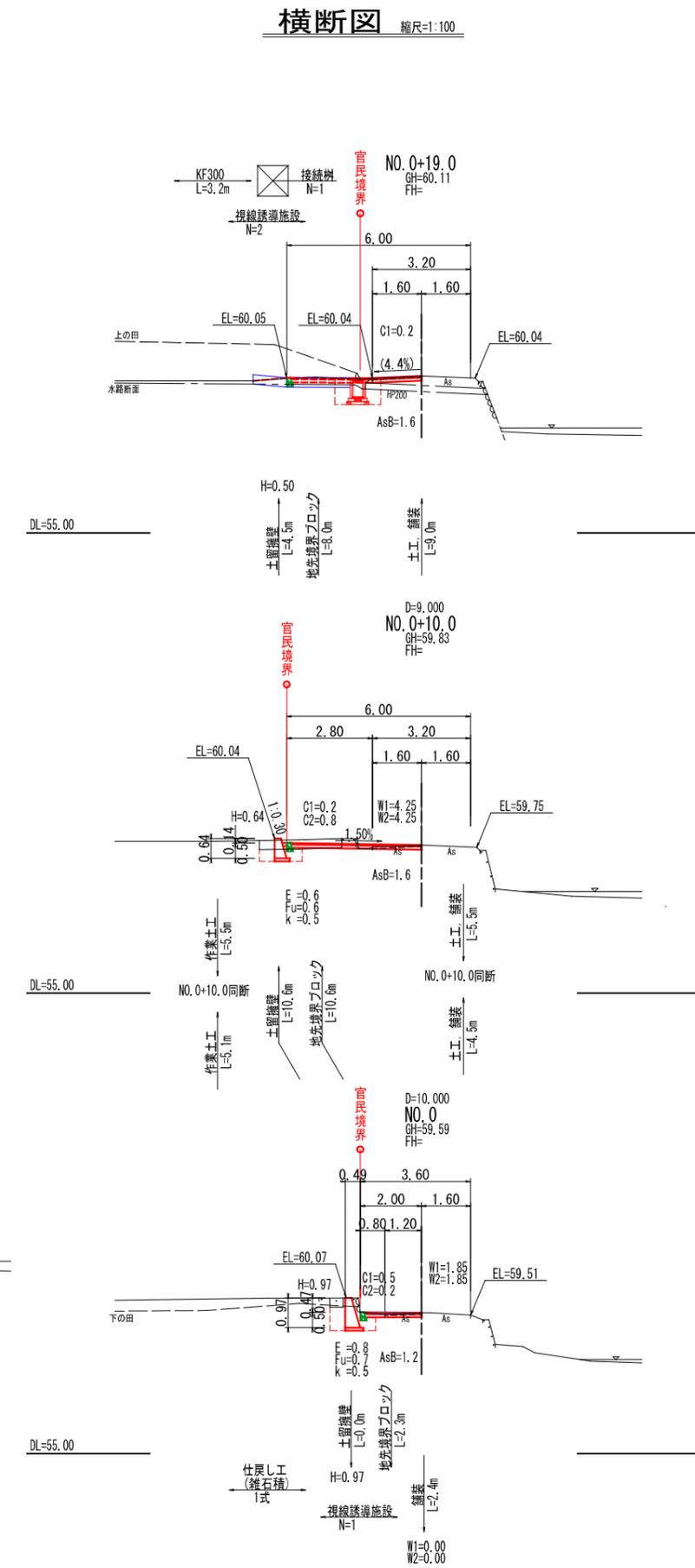
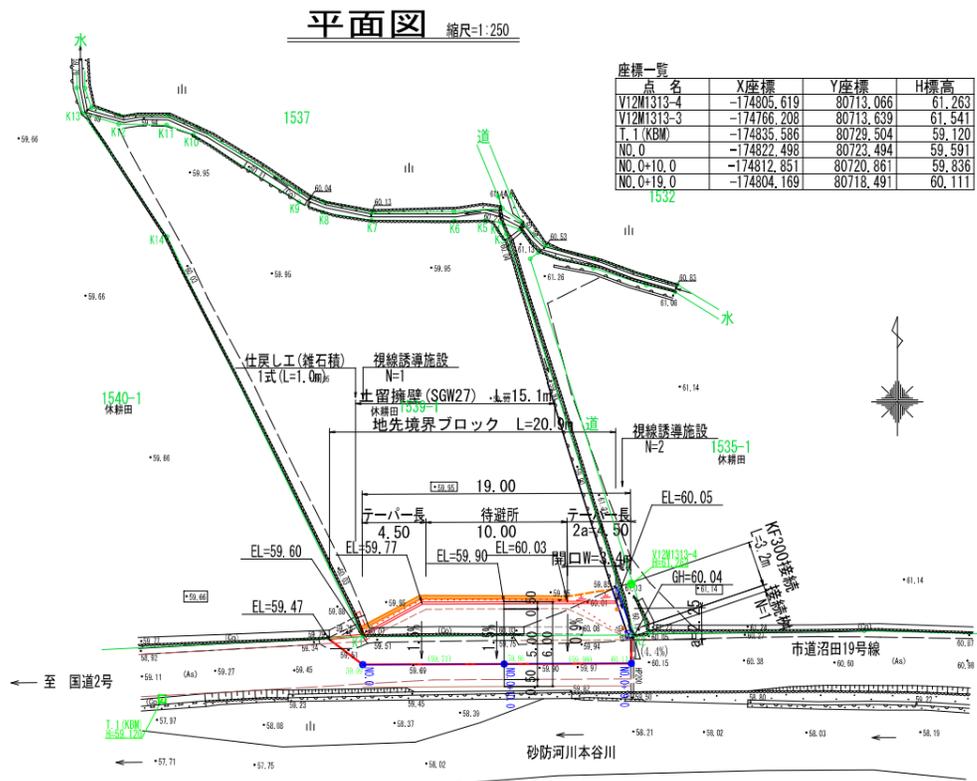
# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
アスファルト舗装工		式	1	レベル3
上層路盤(車道・路肩部)	【RM-30,全仕上り厚100mm 1層施工】	m2	78	レベル4
表層(車道・路肩部)	【再生密粒度アスファルト混合物(20),1層当	m2	78	レベル4
縁石工		式	1	レベル2
縁石工		式	1	レベル3
地先境界ブロック	【C種(150×150×600)】	m	21	レベル4
道路付属施設工		式	1	レベル2
道路付属物工		式	1	レベル3
視線誘導標	【両面反射 反射体_径 100以下,支柱径 34	本	3	レベル4
石・ブロック積(張)工		式	1	レベル2
石積(張)工		式	1	レベル3
石積	【雑割石】	m2	0.7	レベル4
構造物撤去工		式	1	レベル2
構造物取壊し工		式	1	レベル3
舗装版切断	【アスファルト舗装版,舗装版の全体厚15cm	式	1	レベル4
舗装版破碎	【アスファルト舗装版,舗装版厚15cm以下】	m2	30	レベル4
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	【アスファルト殻】	m3	1	レベル4

# 工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
殻処分	【アスファルト殻】	m3	1	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		式	1	レベル4
** 直接工事費 **				
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
一般管理費計				
** 工事価格 **				
** 消費税相当額 **				
** 工事費計 **				

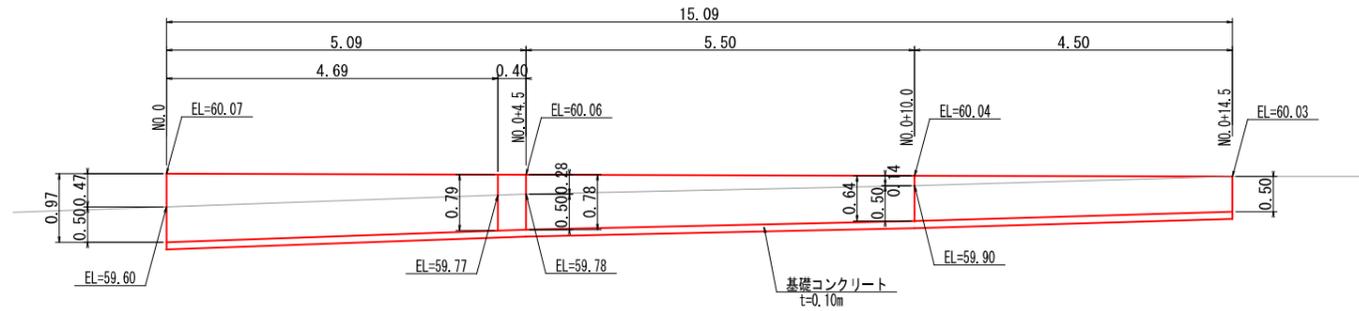
図面番号	/	縮尺	図示
工種	道路防災工事(市道沼田19号線)		
種別	設計図	番号	1/2
路線名	市道沼田19号線		
工事箇所	三原市沼田三丁目		
<b>三原市</b>			



図面番号	/	縮尺	図示
工種	道路防災工事(市道沼田19号線)		
種別	設計図	番号	2/2
路線名	市道沼田19号線		
工事箇所	三原市沼田三丁目		
<b>三原市</b>			

### 土留擁壁側面図

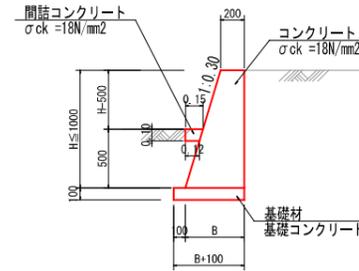
S=1:50



DL=55.00

### 土留擁壁

S=1:30



$$\text{斜率} = \sqrt{12+0.302} = 1.044$$

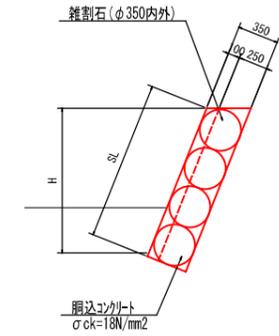
$$B = 0.30 \times H + 0.20$$

#### 数量表

種別	規格	単位	10m当り数量	備考
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	2.25	
型枠		m²	14.87	
基礎材	C0, t=100mm	m³	5.23	σck=18N/mm²
同型枠		m²	2.00	
間詰コンクリート	σck=18N/mm²	m³	0.135	

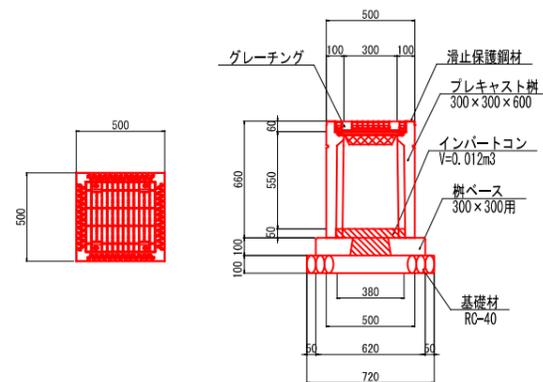
### 仕戻し工(雑石積)

S=1:30



### 接続柵

S=1:20

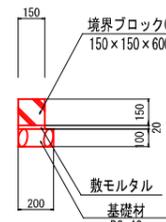


#### 数量表

種別	規格	単位	1箇所当り数量	備考
PC樹	300×300	基	1.000	
インパートコン	σck=18N/mm²	m³	0.012	
樹ベース	300×300用	基	1.000	
基礎材	RC-40, t=100mm	m²	0.519	
集水柵蓋	300×300用	枚	1.000	

### 地先境界ブロック

S=1:20

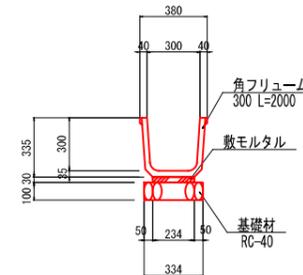


#### 数量表

種別	規格	単位	10m当り数量	備考
基礎材	RC-40, t=100mm	m²	2.000	
敷モルタル		m³	0.030	
ブロックC		個	16.500	

### KF300

S=1:20



#### 数量表

種別	規格	単位	10m当り数量	備考
角フリューム	KF	本	5.000	
敷モルタル	1:3	m³	0.070	
基礎材	RC-40, t=100mm	m²	3.340	

# 参 考 资 料

—道路防炎工事（市道沼田19号線）—

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-05.09.01(0)	凡例 Co … コンクリート      As … アスファルト DT … ダンプトラック      BH … バックホウ CC … クローラクレーン      TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)	
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 03 補正しない	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 【土砂 上記以外(小規模),押土無】 【障害無,標準以外】	20	m3			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	20	m3			SPK23040001 00 単第0 -0001 表
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土砂】	20	m3			Y1E01011002 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.5km超)	20	m3			SPK23040002 00 単第0 -0002 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分					Y1E01011003レベル4
	20	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
土砂処分費					F0000000001 00
	20	m3			
擁壁工					Y1E0106 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010601 レベル3
	1	式			
床掘り 【土砂】					Y1E01060102レベル4
	10	m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040015 00
	10	m3			単第0 -0003 表
埋戻し 【土砂】					Y1E01060103レベル4
	10	m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040020 00
	10	m3			単第0 -0004 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
場所打擁壁工(構造物単位)					Y1E010605 レベル3
	1	式			
小型擁壁 【擁壁平均高さ0.6m以上0.8m未満, 18-8-40BB】					Y1E01060501 レベル4
	3	m3			
小型擁壁 擁壁平均高さ0.6m以上0.8m未満 18-8-40BB 基礎砕石無し					SPK23040069 00
	3	m3			単第0 -0005 表
コンクリート(間詰) 小型構造物 18-8-40BB 人力打設					SPK23040154 00
	0.2	m3			単第0 -0006 表
排水構造物工					Y1E0109 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010901 レベル3
	1	式			
床掘り 【土砂】					Y1E01090102 レベル4
	2	m3			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040015 00
	2	m3			単第0 -0003 表
埋戻し 【土砂】					Y1E01090103 レベル4
	1	m3			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	1	m3			SPK23040020 00  単第0 -0004 表
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
プレキャストU型側溝 【KF300】	3	m			Y1E01090301 レベル4
U型側溝 U型側溝(各種) L=2000mm/本	3	m			SDT00013 00  単第0 -0007 表
集水柵・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
プレキャスト集水柵 【300*300*600】	1	箇所			Y1E01090504 レベル4
プレキャスト集水柵据付 150を超え500kg以下 50m以下	1	基			S2040009 00  単第0 -0008 表
インバートコンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.01	m3			SPK23040154 00  単第0 -0010 表
蓋 【グレーチング蓋】	1	枚			Y1E01090508 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
蓋版(グレーチング) 蓋版(各種) 40 重量	1	枚			SDT00017 00 単第0 -0011 表
舗装工	1	式			Y1E0204 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020404 レベル3
上層路盤(車道・路肩部) 【RM-30,全仕上り厚100mm 1層施工】	78	m2			Y1E02040403 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	78	m2			SPK23040234 00 単第0 -0012 表
表層(車道・路肩部) 【再生密粒度アスファルト混合物(20),1層当	78	m2			Y1E02040409 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	78	m2			SPK23040241 00 単第0 -0013 表
縁石工	1	式			Y1E0206 レベル2
縁石工	1	式			Y1E020603 レベル3

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
地先境界ブロック 【C種(150×150×600)】	21	m			Y1E02060302レベル4
地先境界ブロック C種(150×150×600) 設置 RC-40	21	m			SPK23040288 00 単第0 -0014 表
道路付属施設工	1	式			Y1E0212 レベル2
道路付属物工	1	式			Y1E021202 レベル3
視線誘導標 【両面反射 反射体_径 100以下,支柱径 34	3	本			Y1E02120201レベル4
視線誘導標(土中建込用) 設置 - 両面反射 反射体_径 100以下 支柱径 34 [規]10本未満	3	本			SS000077 00 単第0 -0015 表
石・ブロック積(張)工	1	式			Y1E0107 レベル2
石積(張)工	1	式			Y1E010709 レベル3
石積 【雑割石】	0.7	m2			Y1E01070905レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
石積(張) 積工 練石 雑割石	0.7	m2			SPK23040063 00  単第0 -0016 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
舗装版切断 【アスファルト舗装版, 舗装版の全体厚15cm	24	m			Y1E01120602 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	24	m			SPK23040306 00  単第0 -0017 表
舗装版破碎 【アスファルト舗装版, 舗装版厚15cm以下】	30	m2			Y1E01120603 レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	30	m2			SPK23040018 00  単第0 -0018 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【アスファルト殻】	1	m3			Y1E01121601 レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離7.0km以下(5.5km超)	1	m3			SPK23040152 00  単第0 -0019 表
殻処分 【アスファルト殻】	1	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻処分費	4	t			F0000000005 00
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員	5	人			Y1E01152101レベル4
交通誘導警備員B	5	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
一般管理費計					
** 工事価格 **					



# 施工単価表

掘削

SPK23040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準以外

1

m3 当り

機械構成比: 21.98% 労務構成比:

69.33%

材料構成比: 8.69%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,434.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	21.98%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.33%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	8.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=8 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0002 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離5.5km以下(4.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 19.19% 労務構成比:

71.06% 材料構成比: 9.75%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,266.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=26 距離5.5km以下(4.5km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1 DID区間無し		

# 施工単価表

床掘り

SPK23040015

単第0 -0003 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 20.81%

労務構成比: 71.39%

材料構成比: 7.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,046.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

埋戻し

SPK23040020

単第0 -0004 表

土砂

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.91%

労務構成比: 85.67%

材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,655.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.61%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		



# 施工単価表

小型擁壁  
擁壁平均高さ0.6m以上0.8m未満  
機械構成比: 3.21%

SPK23040069  
18-8-40BB 基礎砕石無し  
労務構成比: 78.87%

単第0 -0005 表

1 m3 当り  
標準単価: 91,057.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2011 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	2.53%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能付・排2011 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00145 MTPT00145
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	25.16%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	22.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.02%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	17.22%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.55%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

コンクリート(間詰)

SPK23040154

単第0 -0006 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

44.86%

材料構成比:

55.14%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

29,616.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.14%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		



# 施工単価表

プレキャスト集水桝据付  
150を超え500kg以下

S2040009

単第0 -0008 表

1

基 当り

50m以下

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.200	人			
特殊作業員	0.300	人			
普通作業員	0.500	人			
プレキャスト集水桝	1.000	基			
再生クラッシャーラン 40~0mm	0.623	m3			0.519*1.2
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準・クレーン付]山0.28m3 1.7t 排出ガス対策型2次基準	2.200	時間			単第0-0009 表
諸雑費	0.6	%			#09
*** 単位当たり ***	1	基			
A=1 150を超え500kg以下 C=1 再生クラッシャーラン (RC-40) E=3 【F】集水桝(基)			B=1 50m以下 D=0.519 砕石設計量 (m3) C<5時入力		



# 施工単価表

インバートコンクリート

SPK23040154

単第0 -0010 表

小型構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

44.86%

材料構成比:

55.14%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

29,616.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.14%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		



# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0012 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05% 労務構成比:

31.45% 材料構成比: 58.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.02%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.18%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK23040234

単第0 -0012 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.05%

労務構成比: 31.45%

材料構成比: 58.50%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

555.97000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	54.88%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

# 施工単価表

頁0 -0027

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0013 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.63%

労務構成比:

10.57%

材料構成比:

87.80%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,536.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.12%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.74%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0013 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.63%

労務構成比: 10.57%

材料構成比: 87.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,536.2000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	79.45%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.66%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

# 施工単価表

地先境界ブロック

SPK23040288

単第0 -0014 表

C種(150×150×600)

設置 RC-40

1

m 当り

機械構成比: 0.57% 労務構成比:

73.90%

材料構成比: 25.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,061.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.57%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	18.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	18.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
地先境界(JISA5371)C 150×150×600 参考質量32kg	23.76%		地先境界ブロック C種(150×150×600)		TTPCD0166 TTPT00256
再生クラッシャーラン 40~0mm	1.24%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.53%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013





# 施工単価表

石積(張)

SPK23040063

単第0 -0016 表

積工

練石 雑割石

1

m2 当り

機械構成比: 6.79%

労務構成比: 89.94%

材料構成比: 3.27%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

12,505.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.79%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	48.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
石工	15.28%		石工		RTPC00017 RTPT00017
土木一般世話役	4.23%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 積工 C=2 雑割石			B=1 練石		

# 施工単価表

頁0 -0033

舗装版切断

SPK23040306

単第0 -0017 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.05%

労務構成比:

55.50%

材料構成比: 38.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

580.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.09%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	35.21%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009





# 施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 19.19% 労務構成比: 71.06%

SPK23040152

DID区間無し 運搬距離7.0km以下(5.5km超)

材料構成比: 9.75%

単第0 -0019 表

1

m3 当り

標準単価:

5,019.2000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=31 運搬距離7.0km以下(5.5km超)		

## 数量計算書



# 土量配分表

掘削	掘削工種	地山数量
	土砂	4.5
	表土	13.9

床掘	床掘区分	地山数量
	土砂	11.3

不用土	項目	地山数量

		変化率による換算	換算土量
流用計画			
捨土計画			

盛土	盛土工種	盛土数量	盛土工種	盛土数量
盛土量 合計				

埋戻し	埋戻し区分	埋戻し数量	埋戻し区分	埋戻し数量
	C		D	10.7
	埋戻し 合計		10.7	

$$4.5 - \quad - \quad 11.9 + 11.3$$

残土処分	項目	地山数量
	土砂	3.9
	粘性土	13.9
	計	17.8















# 土留め擁壁(SGW27)

# 数量計算書

測点	距離	コンクリート			型 枠			基礎材			備考	
		断面	平均	立積	長さ	平均	面積	幅	平均	面積		
計 算 式		$1/2 \times (0.20+B) \times H$			$(1.044+1.000) \times H$			B+0.10			B	H
NO. 0		0.34	-----	-----	1.98	-----	-----	0.6	-----	-----	0.491	H=0.97
NO. 0+4.5	5.1	0.25	0.295	1.5	1.59	1.785	9.1	0.5	0.55	2.8	0.434	H=0.78
NO. 0+10.0	5.5	0.19	0.220	1.2	1.31	1.450	8.0	0.5	0.50	2.8	0.392	H=0.64
NO. 0+14.5	4.5	0.14	0.165	0.7	1.02	1.165	5.2	0.5	0.50	2.3	0.350	H=0.50
合 計	15.1			3.4			22.3			7.9		
		平均H=			$(22.3/(1.044+1.000))/15.1$				=	0.72	m	
			1:0.00の斜率=1.000									
			1:0.30の斜率=1.044									









排水構造物工

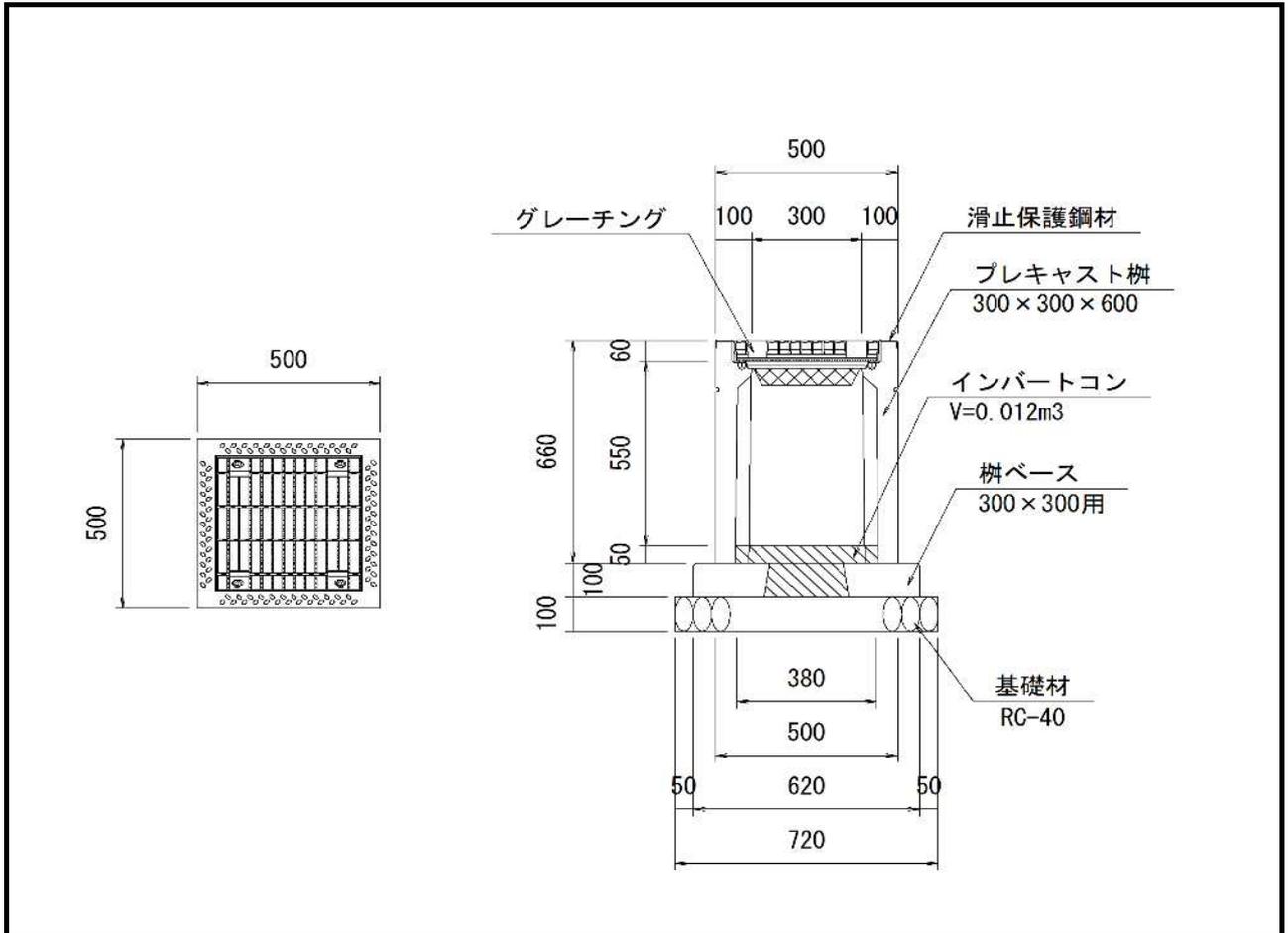
数量計算書

KF300		接続柵			
測点	延長	測点	延長	測点	延長
NO.0+19付近	3.2	NO.0+19付近	1		
合計	3.2	合計	1.0		



PC接続柵 300-300-600

数量計算書



名称	規格	計算式	1箇所当り	箇所	数量	単位
PC柵	300-300-600	構造図より	1.000	1.0	1.0	基
インバートコン			0.012	1.0	0.01	m <sup>3</sup>
柵ベース		〃	1.000	1.0	1.0	基
基礎材	RC-40,t=0.10m	〃	0.519	1.0	0.5	m <sup>2</sup>
柵蓋	300×300	〃	1.000	1.0	1.0	式
作業土工						
床掘		1.50×1.50×0.76	1.7	1.0	1.7	m <sup>3</sup>
埋戻し		1.7-(0.5×0.5×0.66+0.72×0.72×0.20)	1.4	1.0	1.4	m <sup>3</sup>
基面整正		0.72×0.72	0.5	1.0	0.5	m <sup>2</sup>



# 舗装工

# 数量計算書

測点	距離	W1:表層			W2:路盤			摘要
		断面	平均	面積	断面	平均	面積	
		0.00	-----	-----	0.00	-----	-----	
NO.0	2.4	1.85	0.93	2.2	1.85	0.93	2.2	
NO.0+4.5	4.5	4.25	3.05	13.7	4.25	3.05	13.7	
NO.0+10.0	5.5	4.25	4.25	23.4	4.25	4.25	23.4	
NO.0+19.0	9.0	4.25	4.25	38.3	4.25	4.25	38.3	
合計				77.6			77.6	

付属構造物工

数量集計表

名称及び測点	延長	ブロック	敷モルタル	基礎材	視線誘導施設			
				RC-40	ポストコーン			
		□150		t=0.10m	H=0.80m			
	m, 箇所	個	m <sup>3</sup>	m <sup>2</sup>	式			
地先境界ブロック	20.9	34.5	0.06	4.2				
視線誘導施設	3.0				3.0			
		34.5	0.06	4.2	3.0			

付属構造物工

数量計算書

地先境界ブロック		視線誘導施設			
測点	延長	測点	箇所	測点	箇所
NO.0	2.3	NO.0 (起点)	1.0		
NO.0+10.0	10.6	NO.0+19 (終点)	2.0		
NO.0+19.0	8.0				
合計	20.9	合計	3.0	合計	



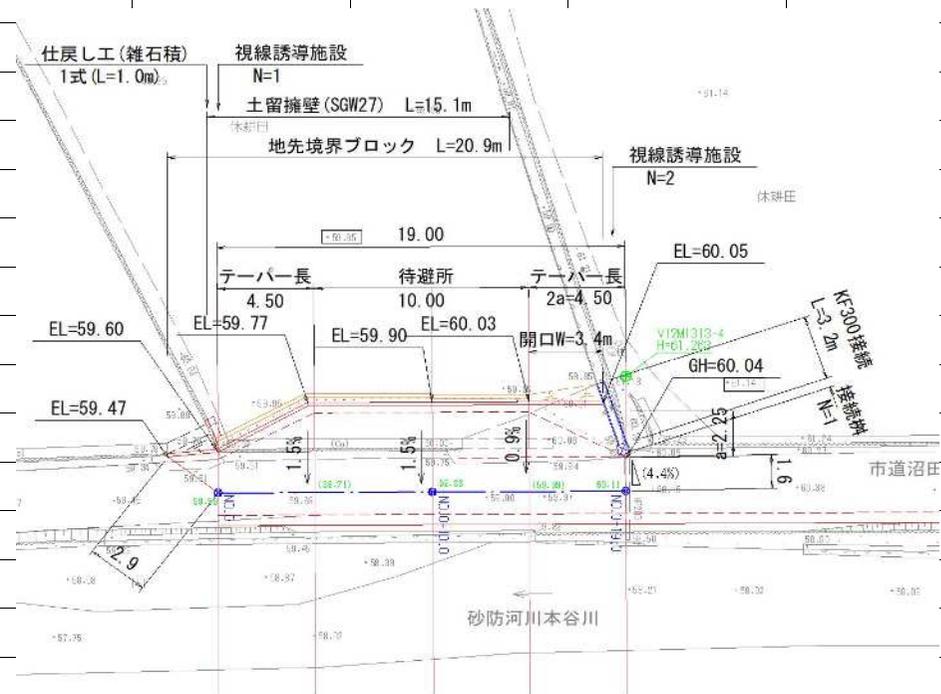




# 構造物取壊工

# 数量集計表

名称及び測点	アスファルト剥取り	舗装切断					
	t=0.05m						
単位	m <sup>2</sup>	m					
本線	29.8						
端		2.9					
本線		19.0					
端		1.6					
計	29.8						
	V=1.5m <sup>3</sup>	23.5					



# 取り壊し工

# 数量計算書

測 点	距 離	アスファルト剥取り			断面	平均	立積	摘 要
		幅	平均	面積				
		0.0	-----	-----				
NO.0	2.4	1.2	0.60	1.4				
NO.0+10.0	10.0	1.6	1.40	14.0				
NO.0+19.0	9.0	1.6	1.60	14.4				
合 計				29.8				

# 位置图



国土地理院地図引用